

- ・ 今回のMtgは、FBコーナーで合宿の感想からスタートした。

メンバーのBさんは、投資勉強会の資料から、型を崩すことに抵抗があるように感じたと言ったと主催のAさんに伝えていた。きっと私たちが想像する以上に、Aさんの置かれている環境は、金融という業界ならではの特殊な部分があるのだろう。Aさんも長く業界にいるからこそ、それが日常で、影響を受けていることに気付いていない部分があるのかもしれない。そういう話をもっと聞いていきたいと、感想を書きながら、mtgを振り返って思った。

そして、今回Mtgで1番時間をかけて話したのが、Bさんの自己開示について。Bさんの目標にどうしたらもっと関われるのか。合宿から考えていたが、プロ研究者という到達点に対して、Bさんが今どの位の位置にいるのか、状況がわかりにくいからなのかもしれないと思ったことを伝えてみた。

そして、合宿を経て知ったBさんの価値観と、毎月の目標にギャップがあるように感じて、疑問に思ったことを質問したところ、将来的には効率を追い求めたいと思っているが、今はまだ手を動かす段階なのだと、Bさんの現在地が以前より理解できた。

そこから、Bさんの専門分野や、他のオンラインコミュニティに参加していること等、最近まで知らなかったと、Aさんが質問したことで、話がBさんの自己開示へと展開していった。

専門分野の話については、「ニッチな分野だから」とBさんが繰り返し言っていたのがとても気になった。科学に興味を持ってもらうための活動を以前やっていたことや、今後も業界発展のために力を割きたいという気持ちがあると以前聞いていたので、その気持ちと「ニッチな分野だから」という言葉が、結び付かないように感じたのだ。でも、それは合宿の時に出了、「きっとわかってもらえないんだろう」という気持ちが裏側にある言葉なのかなと思った。

Bさんから「わかりやすく伝えられるよう努力する」という話があって、その場は一旦落ち着きそうになったが、陽子さんから「伝え方の精度の問題じゃないよね。麻美さんは伝えたいと思ってる？」と本質を突く質問があった。

私は最初の合宿以降、Bさんは自己開示については満足してしまっているように感じていた。麻美さん自身も「隠していることはない」と言っていたし、それも本当だと思う。ただ、今回陽子さんの話を聞いて、秘密を告白することだけが自己開示じゃないと、全員で認識を共有できた。

「相手のことを理解できると安心する」と以前勉強会で習ったが、逆も然りで、「自分のことをわかってもらえると嬉しい」。これが相互に作用することで、良好な人間関係は築かれるんだなあ。そのための自己開示なんだと今回理解できた。

陽子さんからmtgの最後に確認があったけど、チームItoで言うと、話していないネタ的なものは全員もうない状態だ。

「実は私・・・」と勇気を出してカミングアウトし合った1年目。それのない2年目は、自己開示をもっとし合って、お互いの個性を見つけていく状態を目指すんだなど、今回のMtgからイメージできた。

合宿では話きれなかった部分を、今回じっくり話ができて良かったです。ファシリテーターのAさん(思いがけずFBコーナーが長くなり、内心ハラハラ?もしたのではないかと思います)、陽子さん、Bさん、今回も遅くまでありがとうございました！！

(E.M 40代女性 埼玉県)